

レース名	斤量	クラス	コース	距離	馬場	レース質	荒れ度	自信度
有馬記念	別定	G1	中山	芝2500m	良想定	平坦	中荒れ	D or C

※文字色の意味 2020/12/27

赤…GOOD妙味大な馬 青…BAD危険な馬

紫…DARKHORSE穴馬

枠番	名前	騎手	父	父系統	母父	母父系統	血統	適性	能力	データ	ベース	総合	人気	印	結果	大駆値
1	バビット	内田博	ナカヤマフェスタ	サンデーサイレンス	タイキシャトル	ヘイロー	B	B	C	C	B	B	10	☆		10
2	プラストワンピース	横山武	ハービンジャー	デインヒル	キングカメハメハ	キングマンボ	B	B	D	E	C	D	12	消		12
3	クレッシェンドラヴ	坂井	ステイゴールド	サンデーサイレンス	ハイアーラヴ	サドラーズウェルズ	A	A	C	E	B	B	13	▲		13
4	ラヴズオンリーユー	Mデムエロ	ディーブインパクト	サンデーサイレンス	Storm Cat	ストームキャット	C	C	C	B	C	C	7	△5		7
5	ワールドプレミア	武豊	ディーブインパクト	サンデーサイレンス	Acatenango	ハンプトン	B	C	C	B	D	C	5	△6		5
6	キセキ	浜中	ルーラーシップ	キングマンボ	ディーブインパクト	サンデーサイレンス	B	C	C	E	C	D	8	消		8
7	ラッキーライラック	福永	オルフェーヴル	サンデーサイレンス	Flower Alley	ストームキャット	B	C	B	B	C	C	3	△3		3
8	ペルシアンナイト	大野	ハービンジャー	デインヒル	サンデーサイレンス	サンデーサイレンス	B	C	C	D	C	C	11	△2		11
9	クロノジェネシス	北村友	バゴ	ブラッシンググルーム	クロフネ	ヴァイスリージェント	B	A	A	A	B	A	1	◎		1
10	カレンプーケドール	池添	ディーブインパクト	サンデーサイレンス	Scat Daddy	ストームキャット	C	B	B	B	B	B	4	○		4
11	モズベッコ	田辺	ディーブプリランテ	サンデーサイレンス	Harlan s Holiday	ストームキャット	C	B	C	D	D	D	16	消		16
12	オーソリティ	川田	オルフェーヴル	サンデーサイレンス	シンボリクリスエス	ロベルト	A	C	C	A	C	C	6	△4		6
13	フィエールマン	ルメール	ディーブインパクト	サンデーサイレンス	Green Tune	ニジンスキー	B	C	A	B	C	B	2	△1		2
14	サラキア	松山	ディーブインパクト	サンデーサイレンス	Lomitas	ニジンスキー	B	C	D	B	D	D	9	消		9
15	オセアグレイト	横山典	オルフェーヴル	サンデーサイレンス	Bahri	ネヴァーバンド	B	C	D	D	D	D	15	消		15
16	ユーキャンスマイル	岩田康	キングカメハメハ	キングマンボ	ダンスインザダーク	サンデーサイレンス	B	C	D	E	D	D	14	消		14

※背景色付は特注血統保持馬(名前欄に色付きは母母が保持)

※評価はこのレース中の相対評価になります

PREVIEW
<p>馬場やペースによって様相が一変するのが有馬記念の特徴。軽い馬場でゆるいペースになると内枠先行有利の立ち回り勝負になり、タフな馬場で速いペースになるとあまり立ち回りの問われないスタミナ勝負になる。今年は馬場自体は重いと思うが、枠並びを見てこの枠順ならば1枠を引いたバビットがスッと逃げて隊列はすぐに落ち着きそう。途中でキセキが暴走する可能性もあるが、普通に考えればそこまでペースは上がらないだろう。今年は馬場こそタフではあるが、ある程度内枠先行有利な立ち回り勝負になると思います。</p> <p>本命はもう能力と適性が抜けている◎クロノジェネシスを信頼して良い。前走は若干出遅れたのは痛かったが、あの条件でアーモンドアイに肉薄するんだからこの馬はもう化け物級。なんとか来年まで調子を維持してもらって、凱旋門賞を制覇してほしいとすら思っている馬。高速馬場の東京芝2000mよりもタフな馬場の中山芝2500mの方が合うのは間違いないですし、ここは人気でも逆らう必要がないように思います。</p>

REVIEW
<p>このレースは、馬場やペースによって様相が一変するのが有馬記念の特徴。軽い馬場でゆるいペースになると内枠先行有利の立ち回り勝負になり、タフな馬場で速いペースになるとあまり立ち回りの問われないスタミナ勝負になる。今年は馬場自体は重いと思うが、枠並びを見てこの枠順ならば1枠を引いたバビットがスッと逃げて隊列はすぐに落ち着きそう。途中でキセキが暴走する可能性もあるが、普通に考えればそこまでペースは上がらないだろう。今年は馬場こそタフではあるが、ある程度内枠先行有利な立ち回り勝負になると思います。</p>

血統
好走傾向は中長距離型サンデーサイレンス系とロベルト、ダンジグ=デインヒルあたりの血統。今年の有馬記念は「凱旋門賞で走れそうな血統背景の馬」を買うのが的中への近道と言えそう

適性
緩い流れになるか締まった流れになるかで好走馬が変わってくる。今年は馬場レベルが重いのので、ペース流れればスタミナ系の差し馬が突っ込んでくれるかも。

データ
◎1番人気(5-2-1-2) ◎単勝オッズ2.9倍以内(5-3-2-2)
◎3歳(5-2-3-16)19.2% 26.9% 38.5% △6歳以上(0-0-1-32)
×関東馬で当日10番人気以下(0-0-0-16)
△前走10着以下(0-1-3-30) △前走1秒以上負け(0-1-1-35)
×間隔中3週以上で当日10番人気以下(0-0-0-41)
×秋4戦目の馬 ×秋G13戦目の馬
○菊花賞(4-1-2-3)
×R枠(0-0-1-19)

ペース
この枠並びならスタートの速さでバビットがあっさり先手を奪いそう。そうなるとそこまでペースは上がらないんじゃないだろうか。

危険な馬
ワールドプレミア=いかにもな友達厩舎らしいディープ産駒の長距離。前走は長期休養明けで相手も強すぎた。叩いた次走はいいだろうが、去年は展開が向いただけで有馬記念の舞台が良いとは思えない。臨戦過程や前走内容、鞍上からも人気はするだろうが、あんまり評価するべきようには思えません。

妙味大な馬
クロノジェネシス=前走は若干出遅れたのは痛かったが、あの条件でアーモンドアイに肉薄するんだからこの馬はもう化け物級。なんとか来年まで調子を維持してもらって、凱旋門賞を制覇してほしいとすら思っている馬。高速馬場の東京芝2000mよりもタフな馬場の中山芝2500mの方が合うのは間違いない。

穴馬
クレッシェンドラヴ=前走のジャパンカップは早め早めの積極策で勝ちにいく競馬。その分で早々にバテてしまって格の違いを見せつけられた。ただ、有馬記念の中山芝2500mなら間違いなく適性はあるはずで、間違いなくインを突くだろう坂井騎手との相性も良さそう。この絶対枠から穴を開けてくれることを期待したい。

タイム	前半500m	下3F

ラップタイム

Copyright (C) 2014 KAZ
All Rights Reserved.
本資料の一部または全部を、許可なく再配布することを禁じます。

